

RAMZ-119-041206

PC カードマルチステーション

AMI-306

ユーザーズマニュアル



ご注意

- (1) 本製品の外観仕様及び本書の内容は、将来予告無く変更する場合があります。
- (2) 本書の内容につきましては万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や、お気づきの点がございましたら、当社までご連絡下さい。
- (3) 本製品は、出荷に際して十分な検査を行い万全を期しておりますが、万一ご使用中にご不審な点や、お気づきの点がございましたら、当社までご連絡下さい。
- (4) 本製品につきましては、本製品添付の保証書に明記された条件における保証期間中の本製品の修理をもって、当社の唯一の責任とさせていただきます。
- (5) 本製品を運用した結果の影響につきましては、(2)(3)項にかかわらず責任を負いかねます。
また、カードのデータ内容の保証は一切できかねます。あらかじめご了承ください。
- (6) 本書の内容の一部または全部を無断で記載することは、禁止されております。
- (7) 本文中にある会社名または商品名は、各社の商標または登録商標です。



この表示を無視して、誤った使い方をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



この表示を無視して、誤った使い方をすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的障害のみの発生が想定される内容を示しています。

安全上のご注意



- 風呂場など、水分や湿気の多い場所や、濡れた手で、AC ケーブルや装置本体を取り扱うことは絶対に行わないでください。感電のおそれがあります。
- 電源は AC100V でお使いください。また、タコ足配線をしないでください。火災や感電の原因となることがあります。
- 傷ついたり破損した AC ケーブルは絶対に使用しないでください。火災や感電のおそれがあります。
- AC ケーブルの上に物を置かないでください。また、無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。ケーブルをいため、火災や感電の原因となることがあります。
- AC ケーブルをコンセントから抜くときに、ケーブルを引っ張らないでください。ケーブルをいため、火災や感電の原因となることがあります。

警告

- 付属の AC ケーブル以外の AC ケーブルは使わないでください。火災や感電の原因となることがあります。
- この装置を分解したり、改造しないでください。火災や感電の原因となることがあります。
- 万一、発熱、煙が出ている、異臭がするなどの異常に気が付いた場合はすぐに電源スイッチをきり、その後に AC ケーブルをコンセントから抜いてください。異常状態のまま使用すると火災や感電のおそれがあります。
- 万一、金属片、水、その他の液体等の異物が機器の内部に入った場合はすぐに電源スイッチを切り、その後に AC ケーブルをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災や感電のおそれがあります。
- カードコネクタに PC カード以外のものを差し込まないでください。火災や感電の原因となることがあります。

注意

- ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。
- 直射日光のあたる場所や、極端に高温・低温になる場所、および湿度の高い場所、ほこりの多い場所では使用しないでください。
- 急激な温度差を与えると結露が発生します。発生した場合は必ず時間をおき、結露が無くなってから使用してください。
- 持ち運びは慎重に行ってください。落下など強い衝撃を与えやすと故障の原因となります。
- ケーブルの着脱は、各装置の電源を切ってから行ってください。
- PC カードを抜くときはスロット状態 LED が消灯しているか、緑色に点灯していることを確認してから抜いてください。橙色に点灯している場合(アクセス中)に抜きますとカード内のデータが失われる場合があります。

 **注意**

- 装置の電源を切る場合は、スロット状態 LED が消灯しているか、緑色に点灯していることを確認してから行ってください。橙色に点灯している場合(アクセス中)に切りますとカード内のデータが失われる場合があります。
- PC カードの差込方向にご注意ください。PC カードのコネクタは逆差し防止構造になっていますが、無理に押し込もうとすると PC カードコネクタや PC カードが破損する場合があります。
- 静電気から守るため、コネクタの接触部分には、できるだけ手を触れないようにしてください。

目次

| | |
|-----------------------------|-----------|
| はじめに | 1 |
| 商品構成 | 2 |
| このマニュアルの読み方 | 4 |
| 1章 AMI-306の概要 | 5 |
| 1-1. 概要と特長 | 6 |
| 1-2. 各部の名称と役割 | 8 |
| 2章 取り扱い | 12 |
| 2-1. 電源の投入 | 13 |
| 2-2. PCカードの挿抜 | 14 |
| 3章 ローカルモードの使い方 | 16 |
| 3-1. 使用前の準備 | 17 |
| 3-2. コピーの方法 | 18 |
| 3-3. LEDのエラー表示 | 21 |
| 3-4. トラブルシューティング | 23 |

| | | |
|-----------|--------------------|-----------|
| 4章 | リモートモードの使い方 | 24 |
| 4-1. | 使用前の準備 | 25 |
| 4-1-1. | 動作環境 | 25 |
| 4-1-2. | モードの設定 | 27 |
| 4-1-3. | SCSI アダプタの接続 | 28 |
| 4-2. | Windows システムでの使い方 | 30 |
| 4-3. | トラブルシューティング | 35 |

| | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 5章 | 仕様 | 38 |
|-----------|-----------|-----------|

付録

| | | |
|-------|------------------|----|
| 付録 A. | 保守サービスについて | 41 |
| 付録 B. | オプション品について | 42 |
| 付録 C. | 製品に対するお問い合わせについて | 43 |

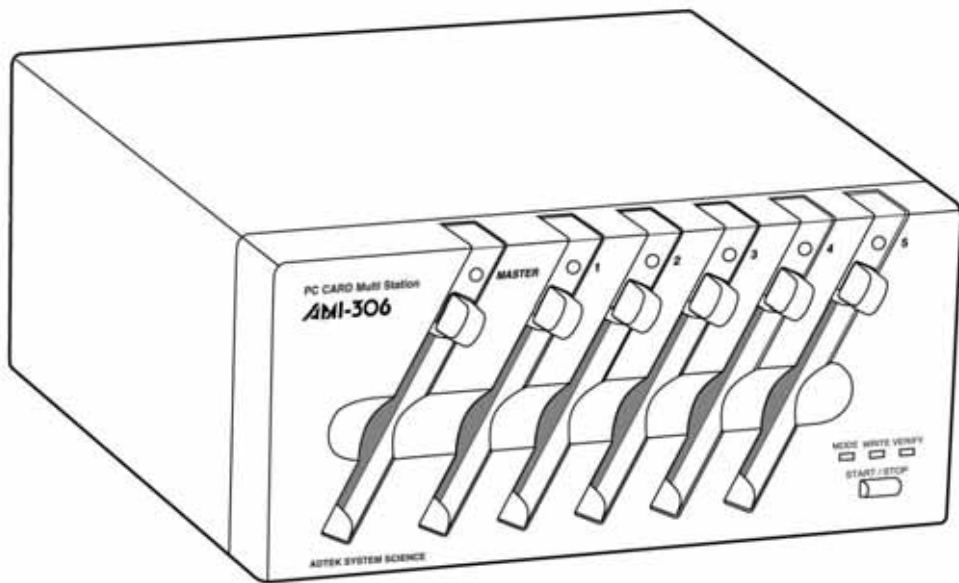
はじめに

このたびは、『らむ蔵』シリーズ PCカードマルチステーションAMI-306をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本製品の性能を十分ご活用いただくため、本書を熟読され、正しい使用法で末永くご愛用いただけますようお願い申し上げます。

商品構成

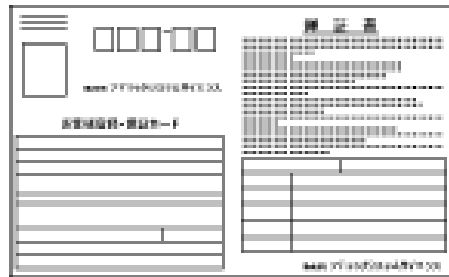
AMI-306は、以下の4点により、構成されます。開封後、すぐにご確認ください。万一、欠品の際は、お買い求めの販売店または弊社までご連絡ください。



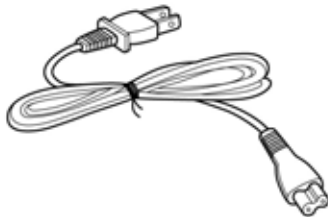
AMI-306本体



ユーザーズマニュアル



お客様登録カード・保証書



AC ケーブル

- AMI-306本体
- 「AMI-306 ユーザーズマニュアル」(本ファイル)
- お客様登録カード・保証書
- AC ケーブル

このマニュアルの読み方

このマニュアルは、PCカードドライブAMI-306を単体で使う方法と、PC-9800 シリーズ、AT互換機等につないでお使いいただく方法の2種類について書かれています。それぞれのパソコン自体の操作に関しては、基本的な知識を持っていることを前提としております。パソコンの使い方については各パソコンのマニュアル、または市販の解説書をご覧ください。

各章の内容は以下の通りです。

1章 AMI-306の概要

AMI-306の概要、特長および各部の名称と役割について説明しています。

2章 取り扱い

AMI-306の注意事項およびカードの抜き差しの方法を説明しています。

3章 ローカルモードの使い方

PCカードコピー機としての使用方法を説明しています。

4章 リモートモードの使い方

PCカードドライブとしての使用方法を説明しています。

5章 仕様

AMI-306の仕様について説明しています。

1 章

AMI-306の概要

この章では、AMI-306の概要、特長および各部の名称と役割について説明しています。

1 - 1 . 概要と特長

概要

PCカードマルチステーション AMI-306は、『PC Card Standard』準拠のPCカードを利用するためのシステムで、PCカードコピー機とPCカードドライブの2つの機能を合わせ持ったPCカードマルチステーションです。本体のみで5枚のカードコピーが一度に行えます。さらに、パソコンに接続すれば6スロットのPCカードドライブとしてもご使用いただけます。カードのコピー業務や、PCカードを使ったデータ収集 / 配布がこれ1台で簡単かつ効率的に行えます。

特長

ホストコンピュータとのインターフェイスに SCSI を採用しており、幅広いコンピュータに対応することができます。

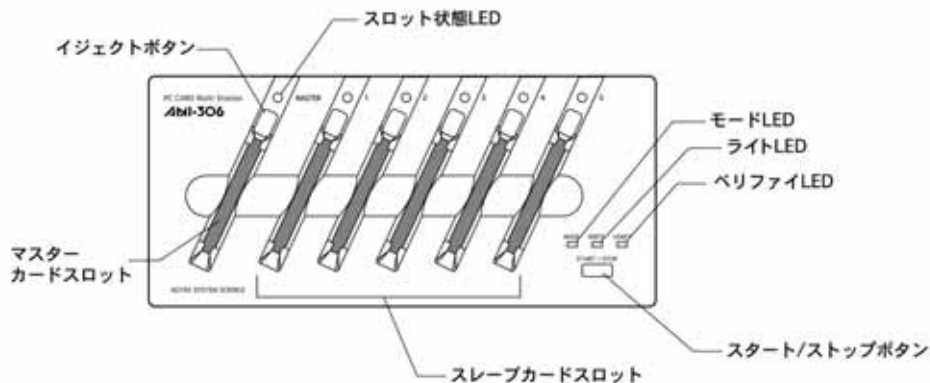
フラッシュ BIOS-ROM の採用により、パソコンからファームウェアの変更が可能です (ROM 交換の必要なし)。そのため、新種の PC カードにも対応できます。

コンパクトな形状は、置き場所を選ばないのでオフィスや FA 環境でも手軽にお使いいただけます。

交換用カードスロットを用意しているため、カードスロットが消耗した際も簡単に交換が可能です。

1 - 2 . 各部の名称と役割

■ 前面



スタート/ストップボタン

コピーの開始もしくは中断を行います。

カードスロット

PCカードを差し込むコネクタ。TYPE Ⅰ、Ⅱのカードが使用可能です。

マスタースロット

MASTER 印刷があるカードスロットで、ローカルモードで使用する際コピー元になるカードスロットです。

スレーブカード

右上に1～5の数字が印刷されているカードスロットで、ローカルモードで使用する際コピー先のカードスロットとなります。

イジェクトボタン

カードスロットに挿入されているカードを抜くためのボタン。

スロット状態 LED

スロットの状態を示します。

- **ローカルモードの場合**

消灯 …… カードが入っていない

緑点灯 …… 使用可

橙点灯 …… コピー(ベリファイ)中

赤点滅 …… 使用不可もしくはエラー

- **リモートモードの場合**

消灯 …… カードが入っていない、または使用できない
カード

緑点灯 …… 使用可

橙点灯 …… 認識処理中

赤点灯 …… アクセス中

ユニット状態 LED

ユニットの状態を示します。

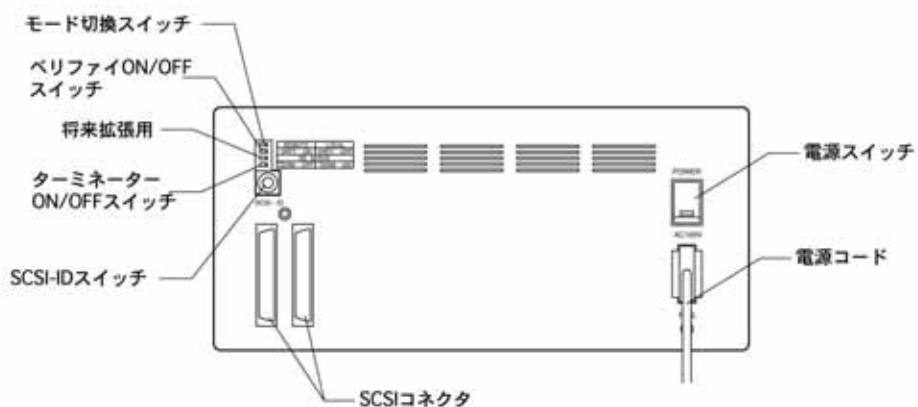
- **MODE** …… ローカルモードの場合は緑点灯

リモートモードの場合は赤点灯

- **WRITE** …… コピー中(ローカルモード)

- **VERIFY** …… ベリファイ中(ローカルモード)

■ 後面



SCSI コネクタ

SCSI ケーブルを接続するコネクタ。

電源スイッチ

AMI-306の電源を ON/OFF します。「|」が見える状態が ON、「○」が見える状態が OFF になります。

AC インレット

AC ケーブルを接続します。

SCSI-ID スイッチ

ロータリースイッチを回すことにより、SCSI-ID の切り換えを行います。設定したい ID が見える状態にします。

ディップスイッチ

- **モード切換スイッチ**

ローカルモード、リモートモードの切り換えを行います。

- **ベリファイ ON/OFF スイッチ**

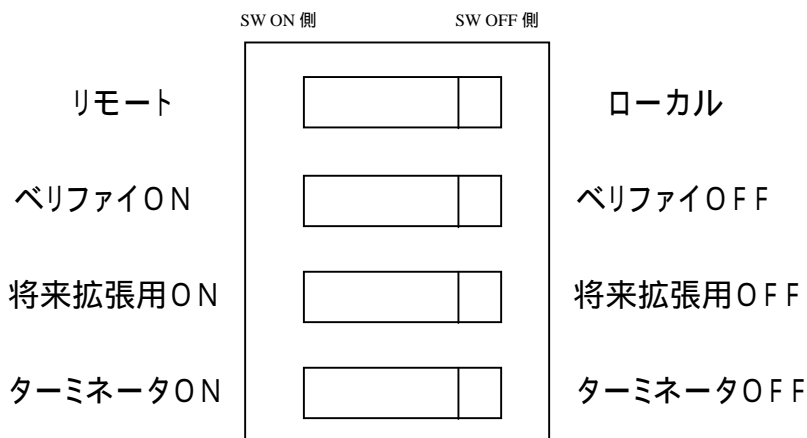
ベリファイを行うかどうかのスイッチです。

- **将来拡張用スイッチ**

将来拡張用です。通常は OFF のままでご使用ください。

- **ターミネータ ON/OFF スイッチ**

ターミネータの ON/OFF の切り換えを行います。



2 章

取り扱い

この章では、AMI-306の注意事項およびカードの抜き差しの方法を説明しています。

2 - 1 . 電源の投入

パソコンと接続している場合、電源はAMI-306 パソコンの順で投入します。

AMI-306は電源が入ると音が鳴り、モードLEDが点灯しますので、まずこのLEDの状態を確認してください。

続いてパソコンに電源を入れた後、パソコンが正常に起動することを確認してください。ただし、パソコンやSCSIホストアダプタの機種によっては、SCSI機器を接続していると未接続の場合に比べ起動に時間がかかる場合があります。

何らかの異常が認められた場合は、直ちに全ての機器の電源を切り、接続やSCSI-IDの設定を確認してください。

接続方法については4章をご参照ください。

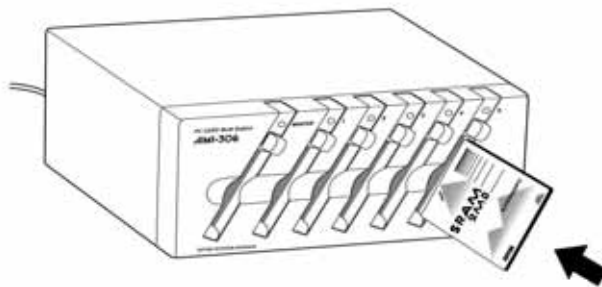
2 - 2 . PCカードの挿抜

PCカードをカードスロットに差し込むときや取り扱いについて説明します。一般的なPCカードについて説明しますので、各PCカード固有の取り扱いについては、それぞれのマニュアルをご覧ください。

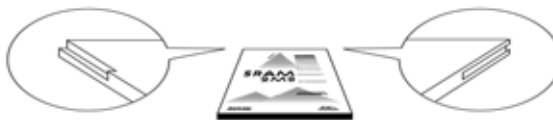
■ 差し込み手順

差し込み方向の確認

PCカードの表面(ラベル面)が、筐体の前面パネルから見て、左上に向くように、静かにカードスロットに差し込んでください。



ラベルで表裏の区別ができないときは、「逆差し防止溝」の形で判断してください。



PCカードの挿抜

PCカードの差し込み

PCカードを差し込んですぐのところ、少し引っかかるような部分があります。これは、I/O カード用の FG(フレーム グランド)端子のバネがあるためです。正しく差し込んだとき、PCカードはなめらかに入っていきます。最後の数ミリは少々きつくなりますが、最後までしっかり差し込んでください。

PCカードのコネクタは、逆差し防止構造になっています。もしも、逆差しのまま差しこもうとすると、途中で明らかな抵抗感があります。そのまま、なお差し込もうとすると、カードスロットのコネクタやPCカード本体が壊れてしまったり、PCカードを抜き出せなくなったりする可能性があります。差し込み方向には十分注意をしてください。

確認

PCカードが完全に差し込まれた場合、AMI-306の中にほとんど入り込んだ状態となります。

電源を入れた状態で差し込んだ場合は、そのスロットのLED が点灯もしくは点滅します。

■ 取り出し手順

イジェクトボタンを押すと、PCカードが突出しますので、そこを持って静かに引き出してください。

ただし、カードによっては、読み込みに時間がかかるものもあるので、LED が緑色に点灯していることを確認後、カードを取り出してください。

3 章

ローカルモードの使い方

この章では、PCカードコピー機としての
使用方法を説明しています。

3 - 1 . 使用前の準備

ローカルモードでは、PCカードのコピーを行うことができます。
(1度に5枚までのPCカードのコピーが可能)
ローカルモードの設定方法を説明します。

電源が OFF になっていることを確認してください。

電源投入前に筐体後面にあるモード切換のディップスイッチをローカルモード(ディップスイッチ OFF 状態)に設定して下さい。
(ディップスイッチの設定については P.11 の図をご参考下さい。)

電源を ON にして下さい。

以上の手順を行なうと、前面パネルのモード LED が緑色に点灯いたします。この状態でPCカードコピー機としてお使いいただけます。

3 - 2 . コピーの方法

ローカルモードでは、SRAM カードと ATA カードをマスターカード (コピー元) からスレーブカード (コピー先) へ、コピーを行うことができます。

また、筐体後部のベリファイ ON/OFF スイッチを ON にすることにより、コピー終了後、正確にコピーされていることを確認するための、ベリファイを行うことができます。

マスターカードスロット、スレーブカードスロットについては "1-2.各部の名称と役割"をご参照下さい。

■ コピーの手順

マスターカードスロット、スレーブカードスロットに、カードを挿入します。

カードの方向に気をつけてください。

カードが正常であれば、スロット状態 LED が緑色に点灯します。カードが異常 (バッテリー切れ等) であれば、エラー音が鳴り、スロット状態 LED は赤色に点滅します。その場合はカードを抜き、正常なカードと交換してください。また、マスターカードが ATA カードの場合は、スレーブカードは ATA カードのみ使用でき、マスタが ATA カード以外の場合であれば、スレーブカードは SRAM カードのみが使用できます。ただし、マスターカードとスレーブカードは同じサイズのものしか使用できません。

コピーの方法

マスターカード、スレーブカードが入っていることを確認したら、スタート/ストップボタンを押し、コピーを開始します(コピー開始の音が鳴ります)。

異常な(スロット状態 LED が赤色に点滅している)カードが一枚でも入っている場合は、コピーを開始しません(エラー音が鳴ります)。

ベリファイを設定している場合はコピー終了と同時にベリファイを行います(ベリファイ LED が緑色に点灯します。音は鳴りません)。

コピーが終了します(コピー終了の音が鳴ります)。

コピー中にエラーが発生した場合は、エラーの発生したカード以外のコピーを続けます。ただし、マスターカードでエラーが発生した場合は、エラー音が鳴り、直ちにコピーを中止します。

■ コピーの中断

コピー中もしくはベリファイ中にスタート/ストップボタンを押すことにより、コピーを中断することができます(エラー音が鳴ります)。

ただし、コピーを途中から再開することはできません。

注意

コピー中もしくはベリファイ中に、カードの抜き差しを行なうと予期せぬ動作により AMI-306、コピー中のカードが破壊されることがありますので絶対に行なわないで下さい。

カードの抜き差しを行なった場合にはエラー音と共に、ユニット状態 LED が全て赤色に点滅し、異常を知らせます。スタート/ストップボタンを押すと解除できます。

3 - 3 . L E Dのエラー表示

ローカルモードでは、エラーのあるカードをスロット状態 LED の赤色の点滅で表していますが、状況によって、エラーの種類が異なります。

■ コピー(ベリファイ)前のエラー

□ スレーブカードのエラー

(原因)

1. スレーブカードスロットに SRAM カード、ATA カード以外のカードが挿入されている。
2. マスターカードとスレーブカードの種類、サイズが異なっている。
3. カードのバッテリーがない。

(対策)

1. カードを交換してください。

□ マスターカード、スレーブカード共通のエラー

(原因)

1. スレーブカードがライト・プロテクトされている。
2. カードがしっかり挿入されていない。
3. カードアクセス中に抜き差しがあった。

(対策)

1. ライト・プロテクトを解除してください。
2. カードを奥まで、しっかり挿入してください。
3. カード抜く場合は、LED が緑色に点灯していることを確認してから、カードを抜いてください。

■ コピー(ベリファイ)中のエラー

□ マスターカードのエラー

〈原因〉

1. マスターカードの読み込みが失敗した。

〈対策〉

1. そのカードを抜いて、もう一度挿入し直し、コピーを行ってください。

□ マスターカード、スレーブカード共通のエラー

〈原因〉

1. コピー中(ベリファイ中)にカードの抜き差しを行った。

〈対策〉

1. スタート/ストップボタンを押すと、エラーが解除されます。

■ コピー(ベリファイ)後のエラー

□ スレーブカードのエラー

〈原因〉

1. スレーブカードへの書き込みが失敗した。
2. マスターカードの内容が、正確にスレーブカードへコピーされていなかった。(ベリファイを行った場合)

〈対策〉

1. そのカードを抜いて、もう一度挿入し直し、コピーを行ってください。

3 - 4 . トラブルシューティング

以下によく起こるトラブルと、その原因、対策について説明します。ここに書かれていない問題が発生した場合や、各トラブルで挙げられている原因が該当しない場合は、弊社ホームページの製品 Q&A もしくは巻末に記載しております弊社テクニカルセンターまでお問い合わせください。

■ システム起動時の問題

● LED が点かない

(原因)

1. 電源が OFF になっている。
2. カードが奥まで挿入されていない。

(対策)

1. 筐体後部の電源を ON にしてください。
2. カードを奥まで、しっかり挿入してください。

■ システム動作中の問題

● スタート/ストップボタンを押しても、コピーを始めない

(原因)

1. マスターカード、スレーブカードが未挿入である。
2. エラーの発生しているスロットがある。
3. リモートモードになっている。

(対策)

1. マスターカード、スレーブカードを挿入してください。
2. エラーの発生しているカードを抜くか、別のカードと交換してください。
3. 電源を OFF にし、筐体後部のモード切換のディップスイッチをローカルに切り換え、電源を ON にしてください。

4 章

リモートモードの使い方

この章では、PCカードドライブとしての
使用方法を説明しています。

4 - 1 . 使用前の準備

4 - 1 - 1 . 動作環境

AMI-306を使用するには、以下のものがが必要です。

- ホストコンピュータ
- オペレーティングシステム
- SCSI アダプタ
- SCSI ケーブル

■ ホストコンピュータ

以下のうちの何れかで使用することができます。

- 各社 DOS/V 機
- NEC 社 PC-98シリーズ

■ オペレーティングシステム

Windows95、Windows98、Windows98SE、WindowsNT、WindowsME、Windows2000、WindowsXP の何れかのオペレーティングシステムが必要です。

■ SCSI アダプタ

ASPI マネージャ対応 SCSI アダプタをご用意ください。

推奨SCSIアダプタ

Adaptec SCSI Card 2910/2930/2940シリーズ

■ SCSI ケーブル

別売の下記 SCSI ケーブルをご用意ください。

| 型番 | パソコン側 | AMI-306側 |
|------------|------------|------------|
| • CA50H50H | 50ピンハーフサイズ | 50ピンハーフサイズ |
| • CA50H50F | 50ピンフルサイズ | 50ピンハーフサイズ |
| • CA50H50K | 50ピンクシ型 | 50ピンハーフサイズ |

なお、一般に市販されているケーブルを使用することも可能ですが、その場合は必ずハイインピーダンスタイプのもので用意ください。

4 - 1 - 2 . モードの設定

リモートモードではPCカードドライブとして使用することができます。
リモートモードの設定方法を説明します。

電源が OFF になっていることを確認してください。

電源投入前に筐体後面にあるモード切換のディップスイッチを
リモートモード(ディップスイッチ ON 状態)に設定して下さい。
(ディップスイッチの設定については P.11 の図をご参考下さい。)

電源を ON にしてください。

以上の手順を行なうと、前面パネルのモード LED が赤色に点灯します。この状態でPCカードドライブとして、お使いいただけます。

4 - 1 - 3 . SCSIアダプタの接続

■ SCSI アダプタの装着

AMI-306を接続するパソコンに SCSI アダプタが装着されていない場合は、まず最初に SCSI アダプタの装着を行います。装着の方法はご使用になる SCSI アダプタのマニュアルをご覧ください。

■ SCSI-ID の設定

工場出荷時のAMI-306は、SCSI-ID が“1”に設定されています。他の機器が既に“1”に割り当てられている場合は、SCSI-ID スイッチを変更して、空いている番号に合わせてください。

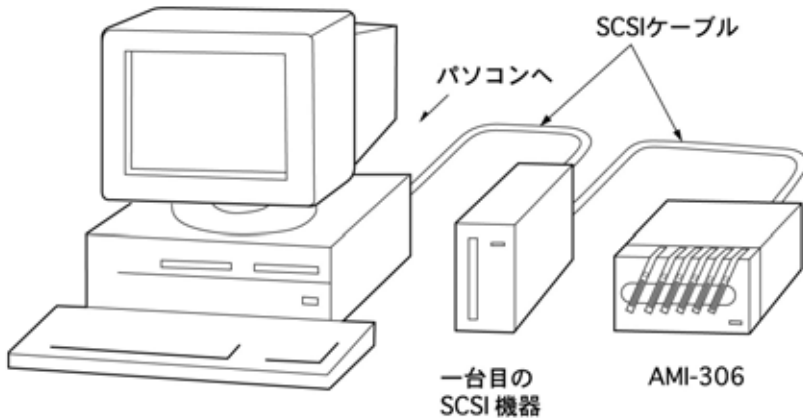
■ AMI-306単独での接続

SCSI ケーブルによりホストアダプタのコネクタと、AMI-306の SCSI コネクタを接続します。

■ **ディジーチェーン接続**

SCSI 機器同士を数珠つなぎに接続(これをディジーチェーン接続と呼びます)することにより、1つの SCSI バスにホストアダプタを含め合計 8 台までの SCSI 機器を接続することができます。

ディジーチェーン接続する場合は最も端に位置する機器のターミネータを有効とする必要があります。AMI-306を終端でお使いいただく場合は、ターミネータスイッチを ON にし、それ以外では OFF にしてください。



なお複数台の SCSI 機器を接続する場合、互いに SCSI-ID が重複することのない様十分に注意してください。

4 - 2 . Windows システムでの使い方

■ ディスクドライブとしての使用

A MI-306 は Windows システム (Windows95、Windows98、Windows98SE、WindowsNT、WindowsME、Windows2000、WindowsXP)、でご使用になれます。本マニュアルでは使用例として WindowsXP での使用方法をご説明いたします。

A MI-306 は通常 WindowsXP より、自動的にディスクドライブとして認識されます。A MI-306 を接続後、WindowsXP を起動しましたら、マイコンピュータのウィンドウを開いてください。A MI-306 はこのウィンドウの中で「リムーバブルディスク」のアイコンで現れます。



■ **非同期転送設定**

AMI-306 をご使用になる前に下記 ~ の手順に従ってデバイスの非同期転送設定を行なってください。

スタートメニューの中から「コントロールパネル」を開く。

「コントロールパネル」の中から「システム」を開く。

「ハードウェア」のタブを開き、「デバイスマネージャ」を選択する。

「ディスクドライブ」を選択し接続機器一覧を表示させます。「ADTEK AMI-306 SCSI Disk Device」が6個表示されてますので、そのうち1個をダブルクリックする。

「SCIS のプロパティ」のタブを開き、「同期転送を無効にする(S)」チェックを入れる(下図参照)。

「OK」をクリックして「Device のプロパティ」を閉じ、同様の手順を残りの 5 個のデバイスで行い、「デバイスマネージャ」を閉じ WindowsXP を再起動する。

SCSI のプロパティで「同期転送を無効にする(S)」チェックを入れ、非同期転送設定にする。



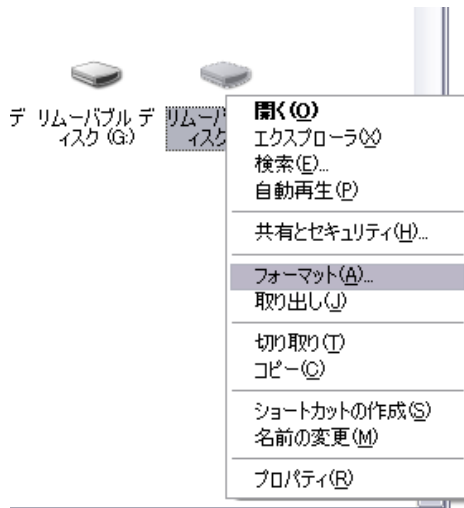
 **注意**

非同期転送設定を行わずに御使用になりますと、
正しくデータ転送が行なわれないことがあります。

■ PCカードのフォーマット

スタートメニューの中から「マイコンピュータ」を選択し、ウィンドウを開いてください。続いて開いたウィンドウ中表示されるリムーバブルディスクの中からAMI-306の御使用になるスロットのアイコン上にマウスポインタを合わせて右ボタンをクリックして下さい。すると下図のメニューが現れます。

このメニューの中から「フォーマット」を選択することにより、PCカードをフォーマットすることができます。



注意

フォーマットを行うと、それ以前のデータは完全に失われます(アンフォーマット機能はありません)。カードに必要なデータが入っていないことを確認してから作業を行ってください。

■ PCカードの取り出し

PCカードを取り出す際には、フォーマットの時と同じ要領で下の図のメニューを表示します。この中から「取り出し」を選択するとそれまで点灯していたスロット状態 LED が消灯しますので、消灯したことを確認してから取り出してください。



注意

上記の手順を行わずにカードを取り出しを行いますと、カードデータの破損、カードの物理的破損等の予期せぬ不具合が起こる可能性がありますのでご注意ください。

4 - 3 . トラブルシューティング

以下によく起こるトラブルと、その原因、対策について説明します。
ここに書かれていない問題が発生した場合や、各トラブルで挙げられている原因が該当しない場合は、弊社ホームページの製品 Q&A もしくは巻末に記載しております弊社テクニカルセンターまでお問い合わせください。

■ システム起動時の問題

● パソコンが起動しない

(原因)

1. SCSI-ID がハードディスク等と重なっている。
2. SCSI-BIOS が、AMI-306 がレディ(カードが装着された状態)となるのを待っている。これは PC-98 シリーズと NEC 純正の SCSI ボード(PC9801-92/E10/100 等)または Adaptec 社 AHA-1030P/AHA-2920(含む OEM)の組み合わせで発生します。

(対策)

1. すべての SCSI 機器の ID を確認のうえ、再度設定し直してください。
2. カードを装着していないと起動に数分間かかりますので、そのままお待ちください。また、カードを装着すれば通常の時間で起動します。

■ **ドライブ起動時の問題**

● **ドライブが認識されない**

(原因)

1. AMI-306 が正しく接続されていない。
2. AMI-306 に電源が入っていない。
3. AMI-306 の SCSI-ID が他の機器と重なっている。
4. パソコンに SCSI アダプタが正しく装着されていない。

(対策)

1. SCSI ケーブルのコネクタがパソコン側、AMI-306 側共に正しくロックされているかどうかを確認してください。
2. AMI-306 の電源を入れてから、パソコンを立ち上げてください。
3. 全ての SCSI 機器の ID を再確認し、重ならないように設定し直してください。
4. SCSI ホストアダプタのマニュアルに従って、SCSI アダプタを正しく装着してください。

■ PCカード使用時の問題

- 「このディスクは使えません」、「準備ができていません」または「ドライブX:を選択できません」等のメッセージが表示される。

〈原因〉

1. スロットにカードが正しく差し込まれていない。
2. フォーマットしていないPCカードをアクセスしようとした。
3. SRAM カードの電池が消耗している。

〈対策〉

1. スロットの奥まで正しく差し込んでください。
2. フォーマットを行ってください。
3. 新しい電池と入れ替えてください。

- ファイルをカードに書き込もうとしたところ、「書き込みができません」等のメッセージが表示される。

〈原因〉

1. 書き込もうとしたカードがフラッシュメモリカードなど、書き込みがサポートされないカードである。

〈対策〉

1. SRAM カードか ATA カードを使ってください。

5 章

仕様

この章ではAMI-306の仕様について説明しています。

製品仕様

■ 製品名

PCカードマルチステーション

■ 型 式

AMI-306

■ 対応カード

- 対応カード品種： PCカードスタンダード準拠のPCカード
マスタ側(コピー元)
SRAM、FLASH、ATA 、ROM、
EEPROM
スレーブ側(コピー先)
SRAM、ATA
- 対応カードサイズ： TYPE /

ATAカードのコピーはATAカード同士となります。

■ スロット数

6スロット

■ ホストインターフェース

- 規格 : ANSI X3.131-1986準拠
- 転送方式 : 非同期転送
- 最大転送速度 : SRAM 使用時、2MB/S(非同期)
- 電氣的条件 : 不平衡型
- 終端抵抗 : アクティブターミネータ
- 終端抵抗電源 : 供給
- SCSI-ID : ディップスイッチにより設定
- SCSI コネクタ : ハーフピッチ50ピン×2(ベローズ型)

■ **ターミネータ**

内蔵(ディップスイッチにて ON/OFF 可能)

■ **対応パソコン**

PC98、DOS/V

■ **対応OS**

Windows95、Windows98、Windows98SE、WindowsNT、
WindowsME、Windows2000、WindowsXP

■ **カード挿抜回数**

5000回以上

■ **環境条件**

- 動作温度範囲 : 5 ~ 50
- 保存温度範囲 : - 5 ~ 70

■ **物理仕様**

- 本体外形寸法 : 225(W) × 102(H) × 167(D) mm
(突起部除く)
- 本体重量 : 2Kg

■ **電 源**

AC100V

保守サービスについて

AMI-306に関する当社の保守サービス(故障修理等)は原則としてセンドバック方式(故障品をお送りいただき、修理後ご返送する方式)のみとさせていただきます。

保証期間内における修理は、保証書記載の条件において無償です。保証条件外(改造有り等)のご使用による故障または、保証期間後の故障において修理可能な場合には有償にて承ります。

製品をご返送の際は、当社出荷時の梱包または、同等以上の梱包状態で『精密部品取り扱い注意』と明記の上お送りください。当社到着までの事故につきましては、責任を負いかねますので、安全確実な輸送手段をお選びください。

当社へ直接ご発送の場合には、事故防止のため、あらかじめお電話にて担当者をご確認の上お送りください。

注意

当社は製品に関して、海外での保守サービスおよび技術サポート等を行っておりません。本製品を日本国外で使用された場合、上記の保守サービスをお受けになることはできません。

オプション品について

オプション品については以下の物をご用意しております。

- AMI - 306SB 交換用カードスロットユニット
- AMI - 306SB6 交換用カードスロットユニット6枚セット
- SCSI ケーブル [1m]
 - CA50H50K クシ型ハーフピッチ50ピン
 - CA50H50H ハーフピッチ50ピン
 - CA50H50F フルピッチ50ピン

製品に対するお問い合わせについて

- 商品構成に欠陥があった場合
- 補充品及び関連商品について
- 本製品を使用した特注製品のご相談

などについては、お買い上げの販売代理店、または当社各営業所までご連絡ください。

技術的な内容については、下記までFAX、E-Mail、郵送のいずれかにてお問い合わせください。その際、お問い合わせ内容は可能な限り具体的に詳しく書いていただく様お願いいたします。

〒240 - 0005 横浜市保土ヶ谷区神戸町134
YBPウェストタワー8F
株式会社 アドテック システム サイエンス
テクニカルサポート

FAX (045)331 - 7770

E-Mail support@adtek.co.jp

また、下記の URL には、最新の製品情報がアップロードされています。

<http://www.adtek.co.jp/>

**PCカードマルチステーション
AMI-306
ユーザーズマニュアル
RAMZ-119-041206**

1998年02月27日 第1版発行
2004年05月20日 第2版発行
2004年12月06日 第3版発行

株式会社 アドテックシステムサイエンス
神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町134
YBPウェストタワー8F
© 1997 ADTEK SYSTEM SCIENCE Co.,Ltd